

ホロジックジャパン、感染症分野における研究用試薬を発売**「Aptima® トリコモナス ヴァギナリス Assay」****「Aptima® マイコプラズマ ジェニタリウム Assay」**

ホロジックジャパン株式会社(本社:東京都文京区/代表取締役社長:マーティン アームストロング)は、性感染症における病原体検出の研究を目的に、核酸増幅法 TMA (Transcription Mediated Amplification) 法を用いた、「Aptima® トリコモナス ヴァギナリス Assay」及び「Aptima® マイコプラズマ ジェニタリウム Assay」を2018年12月1日に発売します。

「Aptima® トリコモナス ヴァギナリス Assay」は、女性の膣トリコモナス症の発症原因となるトリコモナス原虫の存在を、「Aptima® マイコプラズマ ジェニタリウム Assay」は男性非淋菌性尿道炎の発症原因の1つと考えられているマイコプラズマ ジェニタリウムを、それぞれ判定検出することが可能な研究用試薬です。

膣トリコモナス症や非淋菌性尿道炎など性感染症の分野では、近年その診断方法に遺伝子検査の応用が期待されています。発症原因となる病原体の正確な特定により抗菌薬の適切な投与など、臨床上の対応が重要と言われています。今回の研究用試薬の発売により正確な早期対応を可能にする研究が推進される事が期待されます。

本製品は試料中の *Mycoplasma genitalium* 又は *Trichomonas vaginalis* が保有する ribosomal RNA を検出します。

尚、本品は研究用試薬ですので、診断またはその補助を目的としては使用できません。

ホロジックジャパンは、医療従事者及び研究者の皆様が最適な意思決定が行えるよう、最新の遺伝子検査法の提供を通じて感染症分野を含む臨床検査の進歩に貢献してまいります。

【製品情報】

- 販売名及び希望販売価格:
Aptima トリコモナス ヴァギナリス Assay 100テスト用 200,000円(税抜)
Aptima マイコプラズマ ジェニタリウム Assay 100テスト用 400,000円(税抜)
- 販売開始日:
2018年12月1日
- 対応機種:
本試薬を用いた検出には専用の機器を必要とします。使用する機器に関しては弊社にお尋ねください。



「Aptima® トリコモナス ヴァギナリス Assay」

「Aptima® マイコプラズマ ジェニタリウム Assay」

<報道関係者お問い合わせ先>

ホロジックジャパン株式会社

ダイアグノスティクスソリューションズ事業部

〒112-0004 東京都文京区後楽1-4-25 日教販ビル

Tel: 03-5804-2374(直通) Fax: 03-5804-232

【製品の特長】

- 「Aptima® トリコモナス ヴァギナリス Assay」及び「Aptima® マイコプラズマ ジェニタリウム Assay」は、既に米国、欧州及び豪州で使用されている検査キットです。
- トリコモナスとマイコプラズマジェニタリウムを専用機器を用いて同時に試験出来るため、防止及び治療に向けた研究に有効です。
- 細胞内に最も多く含まれている、リボゾーム RNA(rRNA)をターゲットとしているため、高感度な検出が期待されます。
- 尿、子宮頸管擦過、男性尿道擦過、咽頭擦過検体など、幅広い検体からの検出が可能です。
- 液状化検体細胞診の保存バイアル(ThinPrep®バイアル液)からの検出が可能となります。

参考文献:『性感染症 診断・治療 ガイドライン 2016』日本性感染症学会 2016

【ホロジック社(Hologic, Inc.)について】

ホロジックは、世界的な医療、診断分野のリーディングカンパニーとして最先端技術をお客様に提供することで全ての人と医療の現場に「より確かな安心」をお届けできるよう日々技術革新に取り組んでおります。ホロジック社(本社:米国マサチューセッツ州)は1986年に創立し、現在、約6,200人以上の従業員を抱える年間売上高3,100億円のグローバルヘルスケアカンパニーに成長しました。マンモグラフィ・骨密度測定(Breast & Skeletal Health Solutions)、診断・検査(Diagnostics Solutions)、婦人科用外科手術(GYN Surgical Solutions)、美容整形(Medical Aesthetics)の4つの分野を主要領域とし、“The Science of Sure”を企業理念に、臨床的成果を向上し、より革新的な製品開発を実現するために、継続的な成長を目指して取り組みます。

【ホロジックジャパン株式会社について】

2002年に米国体外診断薬・機器企業ThirdWave Technologies社の日本支社として設立し2004年株式会社サードウェイブジャパンへ改組、2012年10月にホロジックジャパン株式会社に社名変更し、体外診断薬・機器、マンモグラフィシステム、乳房生検装置などを主力事業として活動しています。